

製品名: c-Fos ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86559**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:41 kDa; Observed MW:62 kDa

抗原情報

遺伝子名	c-Fos
別名	p55; AP-1; C-FOS
遺伝子 ID	2353
SwissProt ID	P01100
免疫原	ヒト c-Fos の合成ペプチド

背景

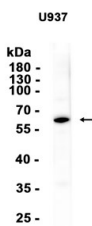
Fos 遺伝子ファミリーは、FOS、FOSB、FOSL1、FOSL2 の4つのメンバーから構成されています。これらの遺伝子は、JUN ファミ

リーのタンパク質と二量体を形成し、転写因子複合体 AP-1 を形成するロイシンジッパータンパク質をコードしています。そのため、FOS タンパク質は細胞増殖、分化、および形質転換の制御因子として関与していることが示唆されています。また、FOS 遺伝子の発現がアポトーシスによる細胞死と関連付けられている症例もあります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



c-Fos ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した U937 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。